

# YouTube チャンネルの QRコードはコチラです⇒ Since 2019.8.30



社労士事務所HIKARIが、中小企業の顧問先から日々ご相談される素朴な内容を、  
(1) わかりやすく、(2) 具体的に説明していく目的でオープンしました

**【中小企業の働き方改革を応援するチャンネル】**です。

求人、採用面接、残業、社会保険、給料、労災など、中小企業を取り巻く様々な  
労務問題プラス助成金を取り上げていきますので、よろしくお願ひいたします。



今月のお勧め動画を紹介します！

副業の届出様式解説

です！！

【裏面】も見てね！！

## 今月のお勧め動画

今月のお勧め動画はHIKARIチャンネル147本目

「副業の届出様式解説」です。

新型コロナは世の中のあらゆる分野の価値観に変化をもたらしたのではないのでしょうか？

副業・兼業についても徐々に広がっている状況でしたが、新型コロナの影響で雇用の流動化が進んでいったように感じております。

副業については、2020年に厚生労働省が「副業・兼業の促進に関するガイドライン」を大幅改定し、また、同年に労災保険についても複数社の賃金を通算して補償が受けられるように改正されたのも記憶に新しいところです。

このように徐々に増えてきた副業についての企業対応実務として、届出様式の解説動画を作成しました。

この動画は、厚生労働省の副業届出様式を元に、労働時間の通算を中心に解説しております。

どうぞご視聴ください。

**チャンネル登録は  
無料  
です！！**

★チャンネル登録よろしくお願ひします！★

チャンネル登録とは？ いわばSNSでいう「いいね！」みたいな意味です。

Twitterでいえば「フォロー」、ブログなんかでは「読者登録」にあたります。

どうしてチャンネル登録を勧めるの？

世界中の何億の人々が利用しているYouTubeの中から、HIKARIチャンネルの動画を探すという面倒な手間を省き、不定期更新のHIKARIチャンネルの動画を見るためにお勧めするものです。

**YouTubeのチャンネル登録はGoogleアカウントにログインすると簡単に出来ます！！**

# 2022年4月から 変わるもの サービス残業代の 消滅時効3年に延長 詳細編



2022.4.5収録

- 0:00 1. はじめに
- 0:22 2. サービス残業代で会社は倒産する2020
- 1:03 3. 未払賃金が請求できる期間が延長（3年へ）
- 2:21 4. 賃金請求の消滅時効期間（労基法 115 条）
- 4:14 5. 賃金台帳などの記録の保存期間（労基法 109 条）
- 6:27 6. 付加金の請求期間（労基法 114 条）
- 7:59 7. 過去動画再生リスト
- 9:24 8. 最後までご視聴ありがとうございました

# 副業の届出様式解説



## なぜ届出が必要？

2022.4.9収録

- 0:00 1. はじめに
- 0:19 2. 2020 年は副業元年 大転換の年
- 1:32 3. 副業：HIKARI チャンネル過去動画
- 3:06 4. 厚労省HP 副業・兼業ページ
- 3:58 5. 副業・兼業に関する届出様式例
- 4:46 6. (様式例) 1 副業・兼業の形態
- 7:10 7. (様式例) 2 労働契約締結日
- 8:40 8. (様式例) 3 所定労働時間の確認
- 12:23 9. (様式例) 4 確認事項
- 14:06 10. 最後までご視聴ありがとうございました

# 雇用調整助成金 不正受給に 注意しましょう



2022.4.13収録

- 0:00 1. はじめに
- 0:18 2. 新型コロナ第6波
- 1:21 3. オミクロン株と勤怠管理と助成金
- 2:43 4. 主な不正受給
- 3:12 5. (1) 休業していないのに休業したとして申請
- 5:03 6. (2) 雇用関係のない者を雇っているとして申請
- 7:55 7. (3) 休業手当を支払っていないのに申請
- 10:20 8. 休業手当の支払い確認書類の提出
- 13:14 9. 不正受給が判明した場合
- 14:35 10. 最後までご視聴ありがとうございました

編集後記

ロシアのウクライナ侵攻開始からひと月が過ぎ、益々混沌としてきております。

資源国であるロシアへの経済制裁の影響もあり、様々な物価が上がってきており、ガソリン価格はその象徴ではないでしょうか。

中小企業においても仕入れ価格の上昇等の影響で、経営に負の影響が出ることは必定です。個々の中小企業が出来ることは限られていると思いますが、生産性の向上が対応の一つの解になると考えております。

今年度から、サービス残業代の消滅時効が2年から3年に延長されたこともあり、長時間労働ありきの体制であればその改善は急務です。

弊所もRPA（コンピューター上の自動ロボット）に再挑戦するなどして、更なる業務改善を行う予定です。知恵を絞って前進して行きましょう。